



議会だより

発行 片品村議会

No. 133

2012. 8. 30

かたしな



全国名水サミット参加者を歓迎する尾瀬太鼓の皆様（8月3日、片品村文化センター前）

主な内容

平成24年6月議会（第2回定例会）.....	2～5
一般質問（2名）で村政を問う.....	6～7
各委員会審査、議会傍聴、議会活動、第3回臨時会	8～12

平成24年第2回定例会（6月議会）は、6月6日～6月12日までの7日間にわたり開催。今定例会では、議案10件（平成24年度補正予算3件、条例の制定と改正の6件、協議1件）、承認2件（専決処分）、同意2件（人事案件）、報告1件（一般会計繰越明許費繰越計算書）が提案され、いずれも原案どおり可決しました。

副議長あいさつ

このたび、議員皆様のご推挙により副議長のご就任を頂戴致しましたことは、身に余る光栄でありますと共に、職責の重さを痛感しております。

大変微力ではございますが、高橋議長の補佐役としてがんばりますので、宜しくお願い致します。

つきましては、公平で信義に満ちた議会運営に努め、より開かれた議会となるよう取り組んで参りたいと思っております。



星野千里

片品村議会副議長

村が進める様々な施策につきましても、村民の皆様の望む方向性を的確に把握するなどして、議会の役割を最大限発揮して参りたいと思えます。

皆様方の一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

観光産業常任委員会

- ◎星野栄二 ○今井 功 入澤登喜夫
星 長命 飯塚美明 星野 千里
高橋正治

委員長あいさつ

残暑厳しい中、皆様におかれましては益々ご活躍のこととご推察申し上げます。

6月定例議会におきまして、委員各位のご推挙により観光産業常任委員長に就任しました。同時に、その責任の重さを痛感しております。

本村を取りまく環境は依然として厳しい状況ではありますが、所管事項に対し鋭意努力して参ります。引き続き、ご指導・ご協力を賜りますようお願い申し上げます



総務文教常任委員会

- ◎星野 逸雄 ○千明 道太 星野 育雄
笠原 耕作 戸丸 廣安 星野 精一
梅澤 志洋

委員長あいさつ

6月定例会にて総務文教常任委員長に就任いたしました。所管は、総務課、住民課、保健福祉課、教育委員会です。

村民の皆様が、安全で安心して生活できますように、より良い村づくりを実現するため努力いたします。

今後とも、村民の皆様のご指導と協力をお願い申し上げます。就任のあいさつとさせていただきます

◎委員長 ○副委員長

議会運営委員会

◎入澤登喜夫 星野 栄二
 ○星野 精一 今井 功
 星野 逸雄 千明 道太
委員長あいさつ

残暑が厳しい時節、村民の皆様におかれましてはご健勝にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。

この度、6月定例議会において委員各位のご推挙をいただき、議会運営委員長に就任いたしました。

村を取り巻く社会情勢、経済状況が厳しさを増している今日、議会が果たす役割は一層重要となつてまいります。

微力ではありますが、議員各位、

村民の皆様のご指導をいただきながら職務を全うする所存でございます。

今後とも、



議会運営委員会

委員長 入澤 登喜夫

議会広報編集特別委員会

◎戸丸 廣安 ○飯塚 美明
 星野 精一 星野 千里
 星野 育雄 星野 逸雄
 千明 道太
委員長あいさつ

本委員会の役割は目下、年4回の議会だよりの編集・発行です。

議会だよりの読みやすさに努めていきます。

早期発行はいぜん課題です。

今後、名称が示す通り、村民への広報活動にも尽力して参りますので、どうぞ宜しく願います。

議会広報編集特別委員会

委員長 戸丸 廣安



人事

【議員同意】

公平委員に

星野 宏彦氏



公平委員に

桑原 和一氏



片品村議会議長が次の役職に就任しました

- ・利根郡町村議会議長会会長 (平成24年5月17日付)
- ・利根沼田広域市町村圏振興整備組合議会副議長 (平成24年7月30日付)
- ・利根沼田学校組合議会副議長



高橋 正治議長

平成24年度 6月補正予算

単位：千円

会計名	歳入歳出補正前	補正額	補正後
一般会計	3,334,000	51,600	3,385,600
観光施設事業特別会計 (収益的支出)	115,308	190	115,498
下水道事業等特別会計	111,505	700	112,205

主な一般会計補正予算

歳入

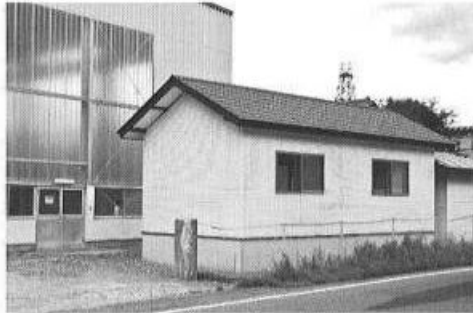
- ・地方交付税 47,892千円
- ・国庫支出金 △3,358千円
- ・県支出金 7,191千円
- ・諸収入 △125千円

歳出

- ・若者雇用創出事業
- ・児童福祉費（児童措置費他）
- ・住宅維持管理費（住宅新築改修等補助金）
*ワンポイント解説
- ・土木施設災害復旧費
（村道越本花咲線岩鞍地区）



●北・南保育園園庭の砂入替
工事費追加分として200
万円を補正



●鎌田床なし体育館に建設の休憩
所、工事費等551万円を補正



完成した「かたしなや」工
事費等追加分として488
万円、備品購入費250万
円を補正

6月定例議会の補
正予算で20万円の
30軒で600万円
を計上

・〔施工業者〕村内に
本社または本店を
有すること

・〔対象工事〕村内に
新築・改築・増築
・修繕等の個人住
宅で、住宅部分に
対する工事（店舗、
事務所は除く）
対象は20万円以上で
平成24年4月1日
～平成26年3月31
日までに着工する
工事

・〔補助金額〕工事費
の10%で補助金額
の最高は20万円

◆住宅新築改修等
補助金制度とは

ワンポイント
解説

条例の制定・改正など

◎片品村鳥獣被害対策実施隊の設置に関する条例の制定

鳥獣による農林水産業被害の防止のため、特別措置に関する法律第9条の規定に基づいて、鳥獣被害対策実施隊を設置し、農林水産業への被害防止に努める。
【全員賛成】

◎特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

片品村鳥獣被害対策実施隊員の報酬年額を20000円に定め別表に加える。
【全員賛成】

◎片品村暴力団排除条例の制定

群馬県暴力団排除条例の施行を踏まえ、暴力団による不当な行為を防止し、村民生活等に対する不当な影響を排除するため、暴力団の排除に関する基本的な施策を定める。
【全員賛成】

◎片品村福利医療費の支給に関する条例の一部改正

所得税法の一部が改正されたことに伴い条例の一部を改正。

主な改正の内容は、年少扶養控除及び特定扶養控除の上乗せ分の廃止に伴う、福祉医療資格対象者である母子家庭等の所得制限による資格認定要件救済措置のための改正。
【全員賛成】

◎片品村印鑑条例の一部改正

住民基本台帳法の改正に伴い、外国人住民にも住民基本台帳法が適用される。

平成24年7月9日施行になるため、条例中の外国人登録に関する条項を削除するための一部改正。
【全員賛成】

◎群馬県後期高齢者医療広域連合の規約変更に関する協議

外国人登録法の廃止に伴い群馬県後期高齢者医療広域連合規約を変更する必要があるための協議。
【全員賛成】

◎外国人登録法廃止に伴う関係条例の整理に関する条例の制定

外国人登録法が廃止されることに伴い、外国人登録に関する条項を一括して整理を行うため。
【全員賛成】

ワンポイント解説

外国人登録法が廃止され、外国住民も住民基本台帳法の適用対象に加わりました。

住民基本台帳法の一部を改正する法律が平成24年7月9日に施行されたことで外国人登録法が廃止されました。

これに係わる条例の一部改正が6月議会で行われました。

【改正のポイント】

○外国人住民（3ヶ月以上の在留者）にも住民票が作成される。

○外国人住民の方の利便性が向上します。

・世帯全員の住民票が発行できる

・転入届等により、各種行政サービスの一括による手続きの簡素化

・法務大臣と市町村との情報のやりとりによる双方への届出の負担軽減

専決処分の承認

◎片品村税条例の一部改正

固定資産評価替えによる土地の負担調整措置等の改正及び東日本大震災に係る特別措置等の新設に伴う規定整備。
【全員賛成】

◎片品村国民健康保険条例の一部改正

東日本大震災の被災居住用財産の敷地に係る譲渡期限の延長の特例についての規定整備。
【全員賛成】

意見書の提出

内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、国土交通大臣、内閣府特命担当大臣、国家戦略担当大臣に『地方整備局の事務所・出張所の存続を求める意見書』を提出しました。

請願陳情結果一覧表

6月定例会において審議された請願は、下記のとおり決定しました。

受理年月日	件名	陳情者	付託委員会	審議結果
平成24年 5月21日	地方整備局の事務所・出張所の存続を求める陳情	国土交通労働組合関東建設支部群馬県協議会 議長 黒澤 教吉	観光産業常任委員会	採択

で村政を問う！



星野 育雄議員

◆鳥獣被害防止対策について

問 鳥獣被害防止計画を作成しているか

答 村長

平成6年より防止柵の整備を進めてきたが、被害が拡大傾向にあるため、村は平成20年に鳥獣被害防止計画を策定しました。

片品村有害鳥獣対策協議会を設立し、構成員に議会、各行政区長、猟友会長、JA片品支店長など関係者に入っていた。また、野生動物の食害防止に努めてきました。

問 今後、何年間で村全体に鳥獣被害防止柵を完成させる計画か

答 村長

計画では、毎年1600mづつ整備を行っていく予定です。

Q 鳥獣被害防止柵の建設予算をもっと確保できないのか？
A 国・県の補助事業活用や村の継続的予算確保で、実施し続けたい

問 設置用地の承諾や予算等の関係もありますので、今後何年間で完成できるかは申し上げられません。出来るだけ早期に設置できるように努力していきたい。

問 昨年度の鳥獣被害金額を聞きたい

答 村長

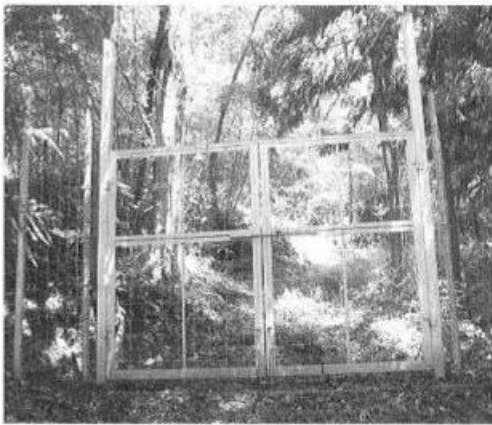
昨年度の被害は、トウモロコシやダイコンなどで、約380万円でした。

問 今後、被害防止柵を建設する必要のある距離は、村全体で何キロくらいあるのか

答 村長

現在把握している概算延長は、約20Kmであります。

問 鳥獣被害防止柵建設のための予算をもっと多く確保できないものか



整備された鳥獣被害防止柵 (ゲート)



鳥獣被害防止柵設置予定地の調査

答 村長

平成6年から取り組んで、今までの設置延長が33Km、工事費総額2億8千万円ほどかかっています。

国・県の補助事業を活用し今後も整備をしていく予定です。

村の予算確保できる範囲内で、毎年継続して実施していきたい。

問 その他に計画している鳥獣被害防止対策があったらお聞きしたい

答 村長

片品村鳥獣被害対策実施隊の設置に関する条例を制定し、電気柵の購入を当初予算に計上した。

また、国に4段の電気柵13Km約800万円を申し込んであり、今後それも活かしていきたい。

Q 今後何年間で村全体に鳥獣被害防止柵を完成させるのか？

A 完成する年月は言えないが、できるだけ早期設置に努める

一般質問(2人)



飯塚 美明議員

◆全中スキー大会、国体スキー大会の片品村開催に向けて計画されている「常設クロスカントリーコース」等について。

問 どの様な構想か

答 教育長

武尊牧場の二合平・三合平に3Kmと5Kmコースを設置する計画でして、全日本スキー連盟公認コースとなるよう整備を進めたい。

問 工程表と資金面は

答 教育長

二大会に間に合わせるよう工程を組んで進めたい。資金面は、サッカーくじによるスポーツ振興助成金に期待し、過疎債等の起債と一般会計からの支出を予定している。

問 (オフシーズンでの)高地トレーニングコースとして活用するために、

Q 2大会に向けての常設クロカンコースの構想は

A 武尊牧場に3Kmと5Kmの公認コースを計画

専門家の知恵を借りて設計に活かす考えは

答 教育長

限られた時間と費用の中で進めなければならぬが、要望に応えられるよう対処したい。

問 東俣駐車場とキャンプ場間に旧作業道があり、今回のクロカンコースの一部に予定されている。現在不通の村道七号線の代替道路にできないか

答 村長

観光振興を見据え、地元の見解を聞いて検討したい。

問 前回行われた全中スキー大会、国体スキー大会の選手・関係者の人数は

答 教育長

問 教育長

平成24年2月の全中スキー大会は選手・監督・コーチが約1370人、大会役員等約290人、中学生の補助員・係員が約740人でした。

平成24年2月の国体スキーは、本部役員305名、選手・監督1487名、大会役員等656名、競技役員624名、視察・報道が250名、招待者477名と発表されました。

問 尾瀬国体の時「国・県からの補助金」と「村が実質的に支出した金額」は

答 教育長

平成17年2月に全国高校スキー大会、平成18年

Q 高地トレーニングコースにも活用できる設計の考えは?

A 時間と費用は限られるが、要望に添えるようにしたい



武尊牧場二合平

ワンポイント解説

平成20年5月に県主体連より、全中スキー大会の片品村での開催要請があった。

平成22年6月定例議会に「全中スキー大会誘致並びにクロスカントリーコース整備に関する請願(片品村スキー場連絡協議会より)」が提出され趣旨採択となる。

議会側からも「減少が続く観光産業面からも大会開催を要望する」意見が出た。

平成24年5月県から国体スキー大会の開催要請もあり、村長より「この2大会を片品村で開催する方向で進めたい」、「この大会に間に合わせるために村有地の武尊牧場にコースを造る計画を進めたい」との考えが示され、議会として全員賛成で決定となった。

委員が慎重に

6月議会中の6月8日に

観光産業常任委員会

協議事項

一、請願について
地方整備局の事務所・出張所の存続を求める陳情」

意見

・近年の異常気象によるゲリラ豪雨や頻繁に発生する地震等を考えると国の出先機関の役割は大きいので是非存続して村民生活の安心・安全な環境を確保してもらいたい。

・身近に出張所（利根川水系砂防片品出張所）があることは頼りになり現在も大規模な河川改修工事を行っているので存続してもらいたい。

二、平成24年度補正予算について

問 中心地活性化事業への須藤商店の所はいつオープンするのか

答 7月下旬にオープン予定で名水サミットや夏休みに合わせたい。

問 建物ができ、店舗・食堂・ファーストフード

コーナー等やる方は決まったのか

答 検討会議をやっているが、目的趣旨から振興公社に委託するとの意見が多くあるので、その方向で進めています。

問 お金をかける以上お客さんを引き寄せるための景観や雰囲気づくり、企画プロデュースをして予算の効果的な活かし方をしてほしい

答 色々な専門家にも入っていただいているが、参考にさせていただきま

問 とうもろこし街道に行ってみてください、全然人がいない。お金をかけても、人が入る保証がないのでは

答 地域振興、雇用、村の経済発展の第一歩です。ので進めさせていただきたい。

三、その他

報告

・武尊牧場の放牧については、平成25年度中学校クロスカントリー大会に向け、会場等の整備に支障があるので中止した。

・放射線の重点調査地域の指定を受けたが、村内全域の調査結果が平均値で0・11マイクロシーベルトであり、国の基準0・23マイクロシーベルト以下なので指定解除の手続きを進める。

問 今、山菜が旬だが放射線量は測定しているか

答 測定結果から山菜類には全くでない。

問 村内の老朽化の進んでいる橋の強度調査はどうなっているか

答 今月、橋の長寿命化計画策定を発注し、順次予算等の現状にあわせ整備する予定です。

問 小水力発電所の調査費は付いたが、現況を教えてください

答 調査作業に着手している、県の補助事業認定にもなり今後場所の確保等の対応をしていきます。

問 名水サミット開催時の見学場所は決まったか

答 今後村内を回り検討します。

問 村内にかなり空き家があるが、今後年数が経

つと崩壊や通行人に危害が発生する可能性があるが、空き家条例を作った緊急時には村職員が持ち主に断りなく対応できる条例を作ってはどうか

答 危ないような建物があることは承知しているが、個人の財産なので何処まで踏み込めるか問題があるが対応できる条例ができれば。

提案

これからのテーマとして古民家再生にも是非取り組んでほしい



オープンした「かたしなや」

～～ 議会傍聴で思うこと ～～

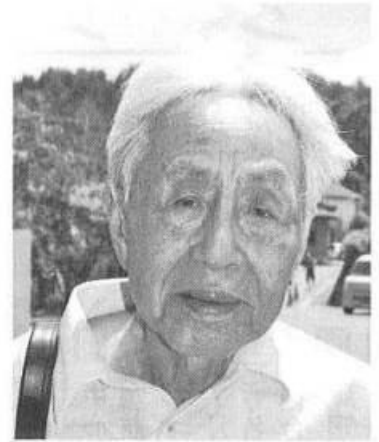
大切な村議会の傍聴

私が初めて議会傍聴したのは、平成14年の頃、片品は合併か自主独立か、その進路を決断する時でした。1,500人余りの合併反対の署名簿に関して審議するので、傍聴を許可すると議会議務局の通達があり、代表者4名で、村議会を参観したからです。

その時から私は、公開の場である議会一般質問の日にはほとんど出席しています。

しかし、傍聴者は私と上毛新聞記者の2人だけという時もあり、私は村民がもっと議会を真剣に考えてほしかったので、防災無線で議会の開催日を放送し、傍聴を呼びかけてほしいと議会議務局にお願いしました。

最近では村民の関心も高く、傍聴者も増えてきました。大切な村の動向を知る貴重な機会ですので、多くの皆様の傍聴を心より期待いたします。



千明 政夫さん
(81歳、上幡谷)

行政視察報告

● 行政視察

■ 視察の期日

平成24年6月7日

■ 視察の場所

長野県下高井郡野沢温泉村豊郷

■ 視察の目的

クロスカントリーコースのグリーンシーズンの活用方法及びスキー場安全条例設置について

■ 視察結果

本村で開催される全国中学スキー大会・冬季国民体育大会に向けて、これからクロスカントリーコースの整備を行うにあたり、景観・気象条件・地形等から計画の武尊牧場が視察した場所に劣らぬ適地であると感じました。視察目的は、大会を一過性のものにならないため冬季のコース利用はもちろん、グリーン

● 視察報告

■ 視察の期日

平成24年7月20日

■ 視察の場所

尾瀬国立公園尾瀬ヶ原

■ 視察の目的

シカ等による高山植物の食害状況と湿原が荒れる被害理由の把握

■ 視察結果

尾瀬ヶ原にシカが増え、木道脇の湿原が水田のように荒らされ、貴重な高山植物がシカに食われる等の被害が出ていました。また、山小屋関係者から被害の厳しさを聞きました。

環境省が5月に行つた調査では、約120頭の生息が確認されています。

環境省は、シカの排除に向けて進入遮断柵を設置し、特別保護地区内や周辺でシカの捕獲を行っています。捕獲が追いついておら

ず、増えているのが現状です。

このままの状態が続くと、尾瀬の自然が全滅する危機に陥りますし、片品村の主産業である観光が成り立たなくなりそうです。

自然との共存をはかりつつ有効な捕獲等を進めるため、村をあげて、関係省庁や山小屋組合と連携して、取り組まなければなりません。

ニホンシカによるヌタ場



野沢温泉スキー場
常設クロカントリーコース



第3回臨時会

6月29日、平成24年第3回臨時会を開催。

二件の契約（工事請負、物件売買）について、原案のとおり可決した。 【全員賛成】

○村道戸倉・富士見下線の斜面崩壊対策工事
契約金額5,733万円 鈴木特殊土木(株)

○建設機械（ロータリ除雪車）購入
契約金額2,505万円
コマツ建機販売(株)関越カンパニー

台湾国台中市ご一行が来村



8月18日、台湾国台中市副市長一行38名及び大沢群馬県知事が来村し、花の駅片品において観光振興を目的に懇談が行われました。

議会活動日誌

4月

- 27日 金精道路開通セレモニー
- " 有害鳥獣被害防止対策協議会総会

5月

- 7日 議会全員協議会
- 13日 区対抗ソフトボール大会開会式
- 22日 尾瀬山開き
- 24日 議会運営委員会、議会全員協議会
- 30日 片品村小中学校教育研究会総会
- 31日 片品村観光協会通常総会
- " 議会と区長との懇談会
- " 国県出先機関事業概要説明会

6月

- 3日 利根沼田消防ポンプ操法競技会
- 6日 6月議会定例会開会
- " 補正予算説明会
- 7日 観光産業常任委員会視察
(野沢温泉スキー場)
- 8日 観光産業・総務文教常任委員会
- 12日 6月議会定例会閉会
- 15日 武尊山山開き
- 20日 白根山山開き
- 24日~27日 台湾台中市表敬訪問
- 29日 議会運営委員会、議会臨時会

7月

- 1日 至仏山山開き
- 3日 国道120号線期成同盟会総会
- 4日 少年の主張尾瀬大会
- 5日 議長杯グランドゴルフ大会
- 9日 利根沼田地区市町村懇談会
- 20日 尾瀬の高山植物等食害状況視察
- 28日 「かたしなや」オープンセレモニー

8月

- 3日 全国名水サミットin かたしな

台湾国台中市などを表敬訪問



彰化縣副知事を尋ねて



台湾国際教育旅行連盟にて

本年4月に台湾国台中市政府関係者一行が、本村を含む利根沼田地区を訪れたことを契機に、台湾との交流増進と観光客誘致を目的に、千明村長、星野寛県議会副議長、鈴木利根沼田県民局長、高橋議長など8名が6月24日から27日まで台中市政府、彰化縣政府などを表敬訪問しました。



ポンプ操法競技会



尾瀬山開き



金精道路開通式



シラネアオイの視察



白根山山開き



武尊山山開き



少年の主張尾瀬大会



至仏山山開き



台湾・台中市表敬訪問



全国名水サミット
(片品村)



名水サミットの国際植樹祭
(片中横)



県の市町村懇談会(片品村)

9月議会を傍聴しませんか! 次回定例会は、9月5日～14日です。一般質問は、開会初日です。なお、一般質問の質疑応答の全文は、片品村公式ホームページにて閲覧することができます。
URL: <http://www.vill.katashina.gunma.jp/>

編集後記

森林環境税とか水源税まで言及された8月の全国名水サミット。

国際色豊かな10月の禹王サミットも、水への畏敬の念と賢い統治を教えてください。こうした規模の対話の場を提供する片品の役割は大きいと言っしかない。

国際といえば、写真にもある議長や村長や県副議長や利根沼田県民局長の台湾訪問。それに答える台中市副市長一行の片品訪問。

今後、台湾からの片品旅行者が期待できそう。

こういう時こそ、片品の観光・農業を強固にすべき好機ととらえ、また国際的見地で知恵を振りしほり実行する良い機会にしたいものだ。

議会編集もその点を意識したつもりだが、評価してもらえただろうか。

議会広報編集特別委員会
委員長 戸丸 廣安

発行 片品村議会
責任者 高橋 正治
編集 議会広報編集特別委員会

印刷所 笠原印刷(有)